

NPO法人古賀志山を守ろう会活動記録

活動日	令和5年2月22日(水)	活動場所	福岡町北コース富士見沢		
活動内容	富士見沢の流木撤去作業(二回目)				
参加者	武井 収	村田 鉄三	増田 弘文	下田 克明	三輪 健治
	平野 昭夫	大出 忠	藤沼 力	奈良 定男	箕輪 幹夫
	野尻 喜一	小沢 寿雄	岩田 雄一	池田 正夫	

通称「富士見沢」の沢筋の流木撤去作業2回目を行った。今回の場所は水場付近周辺までの区間である。前回に続き、チェーンソーで切断された流木をリレ方式で右岸及び左岸の高台に運び上げる作業が延々と続く。足場が悪い川筋では重い流木を運ぶのは絶えず危険と背中合わせの作業である。

今回、日光森林管理署の森林情報管理官と地域技術管の2名が視察に訪れた。



水場付近にあった鉄管(下段写真左)は重量があり、ロープをかけ全員が掛け声を合わせて右岸の高台に引き揚げた。また、登山道の躓きやすい箇所の道普請も行った。

今回のような流木撤去作業は未だ道半ばの感がある。通称水場から通称広場までの区間は、まだ手付かずの状況下にある。引き続き流木撤去作業を行いたい。次回予定日 3月9日(木)、23日(木)